



社長のための

# 経営雑学

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

第 376 号

平成 31 年 1 月 31 日 (木)

発行 税理士法人 KJ グループ

〒536-0006 大阪市城東区野江 4 丁目 1 番 6 号

TEL : (06) 6930-6388

FAX : (06) 6930-6389

## 個人向け社債型のソーシャルレンディングが登場 「貯蓄から投資へ」を後押しする存在になるか？

ソーシャルレンディング比較サイトを運営するクラウドポートは、1月8日に新サービス「Funds」の口座開設受付を開始した。「Funds」は事業資金の借り手企業と投資したい個人を繋げるサービス。従来のソーシャルレンディングに見えるが、スキームは個人向け社債型といえる。

ソーシャルレンディングは個人が気軽に投資でき、運営側も低コストでサービス提供できるが、金融庁が匿名化指導をしており、貸し手が借り手の詳細情報を得られなかった。「Funds」はその問題の解消に「借り手企業のグループ会社へ投資」というスキームを構築。借り手企業を貸付元とし、情報の開示を可能とした。また、借り手を上場企業や監査法人の監査を受けている企業等に限定。一定の経営ガバナンスが担保される、個人向け社債の性質を持った金融商品といえる。

利回りは従来のソーシャルレンディングより低い年率1.5%~6%（税引前）を予定しており、運用期間は4カ月からと短い。個人向け社債で人気のソフトバンクが7年で年率2.03%（税引前）、SBIが2年で年率0.48%（税引前）であることを踏まえれば注目に値する。

市場規模が年間1.4兆円ともいわれる個人向け社債。発行即日完売することも多く投資ビギナーには馴染みが薄いのが、「Funds」はスマホで低額から投資でき、一気に市場を広げる可能性もある。政府の成長戦略の柱である「貯蓄から投資へ」を加速させる存在になれるか要注目だ。